

から推すと、お金持ちか役人か、偉い学者のようだ。これがなんと電波天文の開祖の一人グロート・リーバーであるぞよと White 氏が教えてくれた。

そうこうしながら、マウナケアを引き上げようという日、宣伝のため JNLT Tシャツを着た(85年度の夏の学校のため、若手の会が作ったもの)。JNLT は新手のバールハーバーとしてハワイでも知られており、技術者の親分 Beatie 氏と Thor が技術的な可能性について議論し始めた。最大の疑問は、あんなでかい鏡をどうやって作るのだろうか？

翌日はオアフ島に飛んでハワイ大学に佐藤修二氏をたずね、赤外線観測について議論した。うまい具合にリーバーのコロキウムをきくこともできたが、内容は電波の放

射機構が free-free だけでなく、compton もあることがわかって驚いたなどというもの。論題は宇宙論となっていたのだが、退屈したのかハワイ大学の若者が、あなたは今でも定常宇宙論を信奉しているのかと生意気な口調で質問をしたが、司会の Tully (あの Tully-Fisher Relation の Tully) がうまくごまかしたようだ。

ともあれ M17 やオリオンでの高励起の分子線の振舞いが明らかにされれば、衝撃波領域の構造解明に向けて一步を進めることができよう。サブミリ観測の面白さ、とりあえずは今回の結果を論文にまとめる努力をすゝめるとして、やがては日本でもより短い波長での天文学を進められるようにしたいものである。

賛助会員名簿

(1986年1月5日現在の本会賛助会員は下記のとおりであります。ここに社名、代表者名を掲載させて頂いて感謝の意を表します。(五十音順))

旭光学工業株式会社	松部俊	徹一	天文博物館	五島	島	昇二
朝日新聞社	川川	毅	五島印刷株式会社	越岩	昭外	二四一
アストロ光学工業株式会社	内正	享	東京電力株式会社	佐玉	正敏	雄
岩波書店	柳由	男	(株)東北電力株式会社	田川	敏	作
宇宙開発事業団	青柳	淳彦	長瀬産業株式会社	乗村	要	俊
大阪市立電気科学館	ハインツ・シュミット	勝	名古屋放送株式会社	福宮	成	政
沖電気工業株式会社	清水	夫	ナールミ商会	宮川	政	司
カールツァイス株式会社	井森	弘	日本光学工業株式会社	山田	地	司
河出書房新社	高笠	喬	(社)日本測量協会	島田	嶋	穆
関東電気工業株式会社	佐竹	久	(財)日本地図センター	山馬	馬	雄
(株)教育印刷社	藤隆	一郎	日本通信機株式会社	書	輝	夫
国際文献印刷社	五飛	利	日松トニクス株式会社	小海	坂	義
啓文堂	金鑑	太	濱富士通株式会社	中	原	熊
恒星社	恒川	稔	日松トニクス株式会社	池	村	一
五藤光学研究所	宮垣	喜	三善株式会社	田	本	雄
コロナ貿易株式会社	小下	野	丸善株式会社	嶋	嶋	英
金光教本部	中	威	三鷹光器株式会社			
(株)三シャインプラネタリウム			三宇菱電機株式会社			
誠文堂新光社			ミノルタカメラ株式会社			
(株)立風書房						
地人書館						